



自ら学び行動する 人づくりの推進

- 市民・事業者・行政の協働による環境イベントを実施します。
- 職場に環境保全の担当者又は担当組織を設置し、従業員の環境への意識を高めるため、研修や勉強会を開きます。
- 事業所で行う環境保全の取組や情報を公開し、市民へ環境教育プログラムなどを提供します。

環境配慮行動の推進

- 社員の環境活動の参加を推奨し、市民・行政と協力しながら地域ぐるみで環境保全活動を行います。
- 環境関係の法律や条例、地域との協定などの最新情報を把握するとともに、法の遵守を徹底します。



印西市環境行動指針(事業者編)

令和4年6月発行

発行：印西市環境経済部環境保全課

〒270-1396 印西市大森2364-2

TEL 0476-33-4491

H P <https://www.city.inzai.lg.jp/>



インフォメーション

印西市役所 各窓口

内容	担当課
自然環境 (里山保全、生物多様性など)	環境保全課
農業、農地、市民農園 など	農政課
有害鳥獣 (イノシシ、ハクビシンなど)	環境保全課
市内の公園、緑地 など	都市整備課
大気、水質、騒音・振動 など	環境保全課
ポイ捨て・不法投棄、 ごみの減量化・リサイクル など	クリーン 推進課
地球温暖化対策 (省エネ、再エネなど)	環境保全課

国や千葉県の環境情報

【環境省】

<https://www.env.go.jp/>

● 脱炭素ポータル

https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon_neutral/

● COOL CHOICE

<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/>

【生物多様性センター】

<https://www.biodic.go.jp/>

【千葉県庁/環境】

<https://www.pref.chiba.lg.jp/cate/km/kankyou/>

印西市 環境行動指針

事業者編



市の魚「ナマス」



市の木「サクラ」



市の花「コスモス」



市の鳥「メジロ」



いんざい君
(印西市マスコットキャラクター)

印西市



エコネ
(印西市環境キャラクター)

※「第3次印西市環境基本計画」に基づき発行しています。

印西市では、令和4年3月に「第3次印西市環境基本計画」を策定し、将来環境像「みんなで作る 自然と暮らしが調和した快適でやさしいまち いんざい」の実現に向けて、環境施策に取り組んでいます。

将来環境像の実現のためには、環境施策の充実を図ることはもちろんですが、市民の日常生活や事業者の事業活動において、環境に配慮した行動を実践していただくことが重要です。以下の環境行動指針を参考に、市民・事業者・行政の三者協働による将来環境像の実現を目指しましょう。



自然環境



谷津と台地を中心とした里山の保全

- 樹林地の減少につながる開発や土地の埋立てを控え、樹林地を将来にわたり良好に保つよう努めます。
- 有機栽培など環境保全型農業や地産地消に取り組み、担い手の育成に努めます。

生きものの生息・生育空間の保全

- 事業所の緑地における在来種植栽を推進し、地域の生物多様性保全に貢献するよう配慮します。
- 建設・土木工事は生態系に配慮した工法や時期の選択に努めます。

暮らしと自然のつながりの確保

- 開発工事の際は、事業所の緑化などに努め、周辺との調和を図ります。
- 地域の祭りや伝統文化には事業者として積極的に参加します。



生活環境



良好な生活環境の保全

- 工場・事業場などからの排水を適正に処理し、水質汚濁の防止に努めます。
- 緑地、雨水浸透枳、透水性舗装、グリーンインフラなどを活用することで、都市型水害の軽減などに貢献します。
- 堆肥の有効利用などを行い、化学肥料や化学合成農薬の使用を減らします。
- 近隣の環境に配慮した作業時間の設定や低騒音型機械の使用などにより、騒音・振動の発生防止に努めます。

有害化学物質対策の推進

- 工場・事業場における有害化学物質の保管・使用・輸送・廃棄など適正な管理に努めます。
- 有害化学物質の使用を抑制するとともに、有害化学物質の使用・排出実態について、情報提供に努めます。



循環型社会



不法投棄やポイ捨ての抑制・防止対策の推進

- 事業所の敷地や周辺を定期的に清掃します。
- 所有地の適切な管理を行い、美観の維持や不法投棄の防止に努めます。
- 廃棄物は分別した後、処理業者に委託するなど適切に処理します。

3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進

- 環境配慮型商品の利用促進、マイバッグ運動の推進などを消費者へ呼びかけます。
- 製品の梱包・包装の簡素化や、詰め替え製品などのごみの出にくい製品を開発します。
- オフィスや社員食堂で使用するストロー・カップなど、事業所における使い捨てプラスチック製品の使用を削減します。
- 建設資材には再生資材や再生できるものを使用し、建設副産物は全て再資源化します。
- 物品を購入する際は、リサイクル製品や分別廃棄が簡単な製品などを選びます。



市では、食品ロス削減に取り組む店舗を応援しています。

脱炭素社会



温室効果ガスの排出抑制

- 節電・節水に努め、空調や照明などは省エネルギー型機器を導入し、エネルギーの使用削減に努めます。
- 周辺環境と調和しながら積極的な再生可能エネルギー設備の導入に努めます。
- 敷地内の緑化や、快適で歩きたくなる接道部の環境整備に取り組みます。
- 次世代自動車の導入や環境にやさしい運転(エコドライブ)の実践に努めます。また、公共交通機関や自転車による通勤を促進します。
- 食品、原材料、エネルギーなど、近隣地域で生産されたものを調達することで、輸送に伴う環境負荷の低減や地域経済の発展に配慮します。

気候変動への適応

- 災害発生時の行動を確認し、備えをします。
- 自然災害発生時に建物の倒壊・破損や倒木などが起こらないよう、日ごろから点検などを行います。
- 商業施設や公開空地などにおける、まちなかのクールスポット創出に協力します。

